

研究教育業績（過去5年間）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) Sawaguchi Y., Yamamoto H., Itou S., Tachibana K., Ohnuma K., Kamada Y., Nakajima T.
Proposal of an in vitro thrombus-growth model for evaluating anticoagulants. *Drug Discov Ther.*, 16(3), 135-138 (2022)
- 2) Takizawa Y., Oguri J., Uno M., Onsu A., Ishimura A., Kurita T., Nakajima T. Effects of a GLP-1 Receptor Agonist on Gastrointestinal Epithelial Cells. *Sch. Acad. J. Pharm.*, 11(4), 60-66 (2022).
- 3) 中島孝則, 伊藤創馬, 菊池蘭, 大戸智絵, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 一包化調剤したスボレキサント錠の保存方法に関する検討, *日本病院薬剤師会雑誌*, 57(8), 875-880 (2021).
- 4) Ota M., Kusano R., Hosoya S., Nakajima T., Arakawa M., Ikeuchi-Takahashi Y., Hidaka S., Effects of a Disintegrant on the Stability of Solid Oral Formulations Containing Erythritol, *薬局薬学*, 12(2), 84-94 (2020).
- 5) 松村久男, 飯田美奈子, 小笠原健人, 吉田拓海, 赤池聡一郎, 栗田拓朗, 藤掛佳男, 中島孝則, 鈴木勝宏, 経管投与におけるボルテックス攪拌懸濁法の有用性, *薬局薬学*, 12(2), 122-128 (2020).
- 6) 松村久男, 飯田美奈子, 鈴木友也, 初谷健太郎, 小笠原健人, 吉田拓海, 栗田拓朗, 藤掛佳男, 中島孝則, 松田佳和, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の経管投与に関する研究, *薬局薬学*, 12(1), 39-45 (2020).
- 7) Takizawa Y., Koda D., Takahashi M., Komura Y., Kizawa M., Kurita T., Nakajima T., Influence of non-alcoholic beverage on gastrointestinal epithelial cells, *Sch. Acad. J. Pharm.*, 7(5), 203-207 (2018)
- 8) 澤口能一, 山本博之, 立花研, 伊藤創馬, 菊池蘭, 中島孝則, 非侵襲超音波による脳梗塞再発予防法の開発, *日本薬科大学教育紀要*, 4, 34-38 (2018).

[総説]

- 1) 中島孝則, 院内製剤の調製並び使用における大学の取り組み～坐剤を中心に～, *YAKUGAKU ZASSHI*, 138, 763-766 (2018).

[著書]

- 1) 中島孝則 (分担), 製剤化のサイエンス 改訂 11 版, ネオメディカル, 54-73 (2022).
- 2) 中島孝則 (分担), 製剤化のサイエンス 改訂 10 版, ネオメディカル, 50-67 (2019).
- 3) 中島孝則 (分担), 栄養科学イラストレイテッド 生化学 第 3 版, 羊土社, 214-229 (2018).
- 4) 中島孝則 (分担), 栄養科学イラストレイテッド [演習版] 生化学ノート 第 3 版, 羊土社, 193-206 (2018).
- 5) 中島孝則 (分担), NEW パワーブック物理薬剤学・製剤学 第 3 版, 廣川書店, 393-414 (2017).
- 6) 中島孝則 (分担), 製剤化のサイエンス 改訂 8 版, ネオメディカル, 48-64 (2017).

[その他]

- 1) 中島孝則：第8回 薬ができるまでと、できてから - 4 後発医薬品と変更調剤. オステオポロシスジャパン・プラス, 4(4), 48-49 (2019).
- 2) 中島孝則：第7回 薬ができるまでと、できてから - 3 製造販売後の調査と臨床試験. オステオポロシスジャパン・プラス, 4(3), 52-53 (2019).
- 3) 中島孝則：第6回 薬ができるまでと、できてから - 2 治験の手順と薬効評価法. オステオポロシスジャパン・プラス, 4(2), 40-42 (2019).
- 4) 中島孝則：第5回 薬ができるまでと、できてから - 1 新しい薬の発見と基礎研究. オステオポロシスジャパン・プラス, 4(1), 40-41 (2019).
- 5) 佐竹清, 岩田政則, 中島孝則：院内製剤ウリナスタチン膣坐剤の最適処方検討と全国における調製状況. 医薬ジャーナル 53: 149-157 (2017).

2. 主な学会発表

[国際学会]

- 1) Satake K., Monchusho H., Nakajima T., Iwata M., Mitsuru Machida¹, Sumitaka Miyamoto³, Nakamura M., Ando A., Optimal formula of urinastatin vaginal suppository and its clinical usefulness, FIP World Congress of Pharmaceutical Sciences 2017, September, Seoul (2017).

[国内学会]

- 1) 中島孝則, 伊藤創馬, 菊池蘭, 大戸智絵, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 一包化調剤したスポレキサント錠の保存方法に関する検討, 日本薬学会第142年会, 3月, 名古屋 (2022)
- 2) 瀧沢裕輔, 國井稔也, 宇野雅也, 古屋貴人, 栗田拓朗, 増田純一, 中島孝則, 日本において未承認の後発品 HIV 治療薬の溶出性と膜透過性の評価, 第35回日本エイズ学会学術総会 (2021年11月, 東京)
- 3) 中島孝則, 伊藤創馬, 菊池蘭, 大戸智絵, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 一包化調剤したベルソムラ錠の吸湿性と保存方法に関する検討, 日本薬剤学会第36年会, 5月, 徳島 (2021)
- 4) 瀧沢裕輔, 高橋優斗, 宮部耕佑, 宮田美生, 栗田拓朗, 中島孝則, ミコフェノール酸モフェチルの溶出性に対するプレドニゾロンおよびタクロリムスの影響, 日本薬剤学会第36年会, 5月, 徳島 (2021)
- 5) 大戸智絵, 栗田拓朗, 瀧沢裕輔, 中島孝則, 一包化したアトルバスタチン錠ならびにアトーゼット配合錠の光安定性について, 日本薬学会第141年会, 3月, 広島 (2021)
- 6) 瀧沢裕輔, 高橋優斗, 宮部耕佑, 宮田美生, 栗田拓朗, 中島孝則, ミコフェノール酸モフェチルの溶出性に対する併用薬の影響, 日本薬学会第141年会, 3月, 広島 (2021)
- 7) 菊池蘭, 伊藤創馬, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 中島孝則, 一包化したベルソムラ錠の保存方法に関する検討, 日本薬学会第140年会, 3月, 京都 (2020)
- 8) 栗田拓朗, 大橋拓斗, 竹内勇樹, 目時楓大, 外山雅子, 平岡優希, 瀧沢祐輔, 中島孝則, 一包化したベルソムラ錠の保存方法に関する検討, 日本薬学会第140年会, 3月, 京都 (2020)
- 9) 吉田拓海, 松村久男, 飯田美奈子, 小笠原健人, 栗田拓朗, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 鈴木勝宏,

- 藤掛佳男, 中島孝則, 松田佳和, 高速攪拌懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤安定性に関する研究, 日本薬学会第 140 年会, 3 月, 京都 (2020)
- 10) 小笠原健人, 松村久男, 飯田美奈子, 吉田拓海, 栗田拓朗, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 鈴木勝宏, 藤掛佳男, 中島孝則, 松田佳和, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤安定性に関する研究(2), 日本薬学会第 140 年会, 3 月, 京都 (2020)
- 11) 中島孝則, 菊池蘭, 伊藤創馬, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 分包したベルソムラ[®]錠の保存安定性について, 第 29 回日本医療薬学会年会, 11 月, 福岡 (2019)
- 12) 佐竹清, 井上朋子, 後藤孝之, 亀井陽子, 町田充, 中島孝則, 抗がん剤監査支援システム“ケモ助”の有効活用, 第 29 回日本医療薬学会年会, 11 月, 福岡 (2019)
- 13) 菊池蘭, 伊藤創馬, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 中島孝則, ベルソムラ[®]錠の一包化に向けた保存条件の検討, 埼玉医療薬学懇話会第 39 回学術研究講演会, 7 月, さいたま (2019)
- 14) 小笠原健人, 松村久男, 飯田美奈子, 吉田拓海, 栗田拓朗, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 鈴木勝宏, 藤掛佳男, 中島孝則, 松田佳和, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤安定性に関する研究, 埼玉医療薬学懇話会第 39 回学術研究講演会, 7 月, さいたま (2019)
- 15) 吉田拓海, 松村久男, 飯田美奈子, 小笠原健人, 栗田拓朗, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 鈴木勝宏, 藤掛佳男, 中島孝則, 松田佳和, 高速攪拌懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤安定性に関する研究, 埼玉医療薬学懇話会第 39 回学術研究講演会, 7 月, さいたま (2019)
- 16) 瀧沢裕輔, 高橋優斗, 宮部耕佑, 栗田拓朗, 中島孝則, 経口投与製剤の溶出性および膜透過性に対する併用薬の影響～ミコフェノール酸モフェチルを用いた検討～, 日本薬学会第 139 年会, 3 月, 千葉 (2019)
- 17) 伊藤創馬, 大戸智絵, 菊池 蘭, 太田美鈴, 日高慎二, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 中島孝則, ベルソムラ[®]錠の一包化に向けた保存条件の検討, 日本薬学会第 139 年会, 3 月, 千葉 (2019)
- 18) 石山萌子, 坂森あすか, 小嶋ひかる, 草野滉平, 栗田拓朗, 瀧沢裕輔, 中島孝則, 添加剤から構成されるイオン液体に対するクルクミン溶解性の評価, 日本薬学会第 139 年会, 3 月, 千葉 (2019)
- 19) 佐竹清, 岩田政則, 中島孝則, 宮本純孝, 中村学, 安藤昭彦, 町田充, 切迫早産に対するウリナスタチン膣坐剤の有用性と安全性, 第 28 回日本医療薬学会年会, 11 月, 神戸 (2018).
- 20) 鈴木 友也, 松村 久男, 飯田 美奈子, 初谷 健太郎, 加来 鉄平, 村橋 毅, 河村 剛至, 中島 孝則, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤安定性に関する研究, 第 48 回日本病院薬剤師会関東ブロック大会, 8 月, 宇都宮 (2018)
- 21) 山沢智, 松村久男, 飯田美奈子, 加来鉄平, 村橋毅, 河村剛至, 藤掛佳男, 中島孝則, 内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性に対する各種経管投与方法 (簡易懸濁法・高速攪拌懸濁法・自転公転懸濁法) の比較検討, 埼玉医療薬学懇話会第 38 回学術研究講演会, 7 月, 埼玉県伊奈町 (2018)
- 22) 初谷健太郎, 松村久男, 飯田美奈子, 鈴木友也, 加来鉄平, 村橋毅, 河村剛至, 栗田拓朗, 藤掛佳男, 中島孝則, 高速攪拌懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性と薬剤

安定性に関する研究, 埼玉医療薬学懇話会第 38 回学術研究講演会, 7 月, 埼玉県伊奈町(2018)

- 23) 橋本実菜, 齊藤大悟, 朝優佑, 間野綾菜, 澤口能一, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 佐竹清, 岩田政則, 中島孝則, アルギン酸によるウリナスタチン膾坐剤徐放化の検討, 日本薬学会第 138 年会, 3 月, 金沢 (2018).
- 24) 高木翔太, 松村久男, 酒井駿太郎, 飯田美奈子, 加来鉄平, 村橋毅, 河村剛至, 中島孝則, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性に関する研究, 日本薬学会第 138 年会, 3 月, 金沢 (2018)
- 25) 齊藤大吾, 朝優佑, 水野幸一郎, 佐竹清, 澤口能一, 岩田政則, 森本一洋, 中島孝則, ウリナスタチン膾坐剤の徐放化に関する検討, 日本薬剤学会第 32 年会, 5 月, さいたま (2017).

3. その他特筆すべき研究業績

特になし

II. 教育業績

1. 担当授業科目

- 2021, 製剤設計 (薬学科 3 年生)
- 2021, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)
- 2021, 薬学原書講読 (薬学科 4 年生)
- 2021, 薬物動態・製剤実習 (薬学科 4 年生)
- 2021, 製剤特論 (薬学科 6 年生) 1 コマ
- 2021, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 4 コマ
- 2021, 薬学総合演習 IB (薬学科 4 年生) 3 コマ
- 2021, 機能性食品学 (医療ビジネス薬科学科 3 年生)
- 2021, 医療ビジネス薬科学演習 (医療ビジネス薬科学科 3 年生) 1 コマ
- 2020, 製剤設計 (薬学科 3 年生)
- 2020, 薬物送達法 (薬学科 3 年生) 8 コマ
- 2020, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)
- 2020, 薬学原書講読 ((薬学科 4 年生)
- 2020, 薬物動態・製剤実習 (薬学科 4 年生)
- 2020, 製剤特論 (薬学科 6 年生) 2 コマ
- 2020, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 3 コマ
- 2020, 薬学総合演習 IB (薬学科 4 年生) 2 コマ
- 2020, 医療ビジネス薬科学演習 (医療ビジネス薬科学科) 1 コマ
- 2019, 製剤設計 (薬学科 3 年生)
- 2019, 薬物送達法 (薬学科 3 年生) 8 コマ
- 2019, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)
- 2019, 薬学原書講読 (薬学科 4 年生)

2019, 薬物動態・製剤実習（薬学科 4 年生）
2019, 地域と大学（薬学科 4 年生） 4 コマ
2019, 薬学総合演習 II（薬学科 6 年生） 5 コマ
2019, 薬学総合演習 IB（薬学科 4 年生） 2 コマ
2019, 医療ビジネス薬科学演習（医療ビジネス薬科学科） 2 コマ
2018, 製剤設計（薬学科 3 年生）
2018, 薬物送達法（薬学科 3 年生） 8 コマ
2018, 機能性食品学（薬学科 4 年生）
2018, キャリアデザイン演習 III（医療ビジネス薬科学科 3 年生） 7 コマ
2018, 薬物動態・製剤実習（薬学科 4 年生）
2018, 薬学体験学習（薬学科 1 年生） 1 コマ
2018, 薬学総合演習 II（薬学科 6 年生） 3 コマ
2018, 薬学総合演習 IB（薬学科 4 年生） 2 コマ
2018, 実務実習プレ教育（薬学科 4 年生） 2 回
2017, 製剤設計（薬学科 3 年生）
2017, 機能性食品学（薬学科 4 年生）
2017, キャリアデザイン演習 III（医療ビジネス薬科学科 3 年生） 7 コマ
2017, 薬剤系実習（薬学科 4 年生）
2017, 薬学総合演習 II（薬学科 6 年生） 3 コマ
2017, 薬学総合演習 IB（薬学科 4 年生） 2 コマ
2017, 実務実習プレ教育（薬学科 4 年生） 2 回

2. その他特筆すべき教育業績

2017-2021, 実務実習指導薬剤師養成の推進

実務実習指導薬剤師養成ワークショップ：タスクフォース 3 回、事務局 2 回

指導薬剤師のためのアドバンストワークショップ：タスクフォース 5 回